

小山市長講和会 「70歳になった小山市がこれから目指していくこと」

小山支部では令和5年度催事の小山市長講和会「70歳になった小山市がこれから目指していくこと」を以下のとおり実施しました。

1. 日 時 : 令和6年5月21日(水)14:00~16:00(開場13:30)
2. 場 所 : 小山市文化センター小ホール
3. 参加者 : 65名 (同窓会:47名 在校生:18名)
4. 実施状況: 小山市長 浅野 正富 様をお招きし、講話をお願い致しました。来賓として保健福祉部部長 黒川澄子様、次長 福原円様等のご出席を頂きました。
 講話テーマは、「70歳になった小山市がこれから目指していくこと」で、丁度シルバー大学校同窓会員と小山市の年齢が近いことより身近なテーマの講話であり、聴講者は興味津々と聞いていました。 第二部として、高齢生きがい課主任の石橋康宏様より「栃木県シニアサポーター制度について」というテーマでお話をして頂きました。小山市はシニアサポーターが現在不在とのことで、シニアサポーターは高齢化社会のより良い街づくりに大いに貢献出来るものであり、シルバー大学校同窓会としても積極的に協力し、連携していきたいと思えます。
 今回の小山市長講話会は、同窓生の参加がやや少なくことが課題であり、次年度以降の参加者を増やすアイデアが必要と感じました。



市長講和



聴講風景



石橋主任講話



受付風景